

消化器外科を受診している患者さんへ

当科では、下記の研究を実施しています。この研究は、愛知医科大学医学部倫理委員会において、ヘルシンキ宣言の趣旨に添い、人を対象とする医学系研究に関する倫理指針、ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針等を遵守し、医の倫理に基づいて実施されることが審査され認められた研究です。

今回の研究は、対象となる患者さん一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく、研究内容の情報を公開し、研究対象者となることを拒否できる機会を与えることが求められているものです。もし、この研究に関するお問い合わせなどありましたら、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。

記

研究課題名	ロボット支援下鼠経ヘルニア修復術の安全性と妥当性に関する観察研究
研究機関名	愛知医科大学病院
研究機関の長	病院長 道勇 学
担当科等	消化器外科
研究責任者	(職名)講師(氏名)齊藤卓也
試料・情報を利用する学外の研究機関名・研究責任者名	上尾中央総合病院 院長補佐 若林 剛
研究の意義・目的	ロボット支援下鼠経ヘルニア修復術では、腹腔鏡下手術と比較して、多関節機能や 3D 内視鏡の使用で、人間工学に沿った手術が可能であると考えられています。しかし、ロボット支援下鼠経ヘルニア修復術は、本邦ではいまだ自費診療で行われており、手術件数も少なくエビデンスがほとんどありません。今回、他施設共同によるロボット支援下鼠経ヘルニア修復術の後ろ向き研究により、手術の安全性、妥当性を検討することを目的とします。
対象となる患者さん	2016年9月より2021年12月までにロボット支援下鼠経ヘルニア修復術を受けた患者さん
研究の方法	ロボット支援下鼠経ヘルニア修復術の治療効果に関して検討を行います。
研究期間	倫理審査承認日 ~ 2022年11月30日
研究に用いる試料・情報	試料：なし 情報：診療情報(年齢・性別・手術時間・出血量・合併症など)
外部への試料・情報の提供	上尾中央総合病院へ診療情報(エクセルファイル)を提供
試料・情報の利用又は提供を希望しない場合	本研究への試料・情報の利用又は提供を希望しない方は、2022年6月1日までに下記問い合わせ先まで申し出てください。
問い合わせ先	愛知医科大学病院 消化器外科 担当者:(職名)医員助教(氏名)花澤隆明 〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又1番地1 電話 0561-62-3311(内線 22121)

